

令和元年度

名古屋大学医学部保健学科

検査技術科学専攻

オープンキャンパス



名古屋大学 研究と教育の基本目標

- 名古屋大学は、創造的な研究活動によって真理を探究し、**世界屈指の知的成果**を産み出す。
- 名古屋大学は、自発性を重視する教育実践によって、論理的思考力と想像力に富んだ**勇気ある知識人**を育てる。

名古屋大学の教育を支える3つの方針

<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/policy/index.html>



名古屋大学松尾イニシアティブ
NU MIRAI 2020

松尾総長が描く名大の“MIRAI”

名古屋大学を世界屈指の研究大学に

Nagoya University Matsuo Initiatives for Reform, Autonomy and Innovation 2020

指定国立大学

- 我が国の大学における教育研究水準の向上とイノベーション創出を図るため、**世界最高水準の教育研究活動の展開**が相当程度見込まれる国立大学法人を指定国立大学法人として指定する。
- 指定国立大学法人は、国内の競争環境の枠組みから出て、**国際的な競争環境の中で、世界の有力大学と伍していくことが求められ**、社会や経済の発展に貢献する取組の具体的成果を積極的に発信し、国立大学改革の推進役としての役割を果たすことが期待されている。

東京大学、京都大学、東北大学、**名古屋大学**、東京工業大学、大阪大学



世界屈指の研究成果を生み出す研究大学へ

ノーベル賞受賞研究の系譜を受け継ぎ、素粒子宇宙起源研究機構やWPI拠点であるトランスフォーマティブ生命分子研究所に比肩する最先端研究拠点群 (Stage III) を構築し、世界的研究成果を創出していく。そのため、Stage Iとして若手、Stage IIとして次世代を担う研究拠点候補を育成する「**研究の進展に合わせた多層的な支援**」を実施し、若手人材育成と新たな研究領域のダイナミックな創成を進める。また、次の時代をデザインする人文・社会科学研究をさらに強化する。

01



知識基盤社会をリードする卓越した博士人材の育成

博士人材の育成は、基幹総合大学の使命である。そこで、**博士課程教育推進機構**を設置し、博士課程教育リーディングプログラムの経験と成果を活かして、博士人材に求められる三つの力（新たな課題に挑戦する研究力、国際発信力、社会とつながる力）を涵養する。このために、最先端研究拠点と一体化したダイナミックな学際教育の展開、国際研究ネットワークと連動したジョイント・ディグリープログラムの拡大、さらに、トランスファラブル・スキル教育を進める。同時に新たな試みとして、産学共創教育 (Sharing Education) を推進し、基金等による博士後期課程学生の経済支援や博士人材のキャリアパス拡大を進める。

02

保健学科、検査技術科学専攻の 教育目標

＜保健学科の教育目標＞

保健学科では、知識・技能、主体的な創造性、立ち向かう探究心を有する人を育てます。

また、科学的論理性と倫理性・人間性に富み、豊かな想像力・独創性と使命感を持って保健医療を推進する人を育成します。

＜検査技術科学専攻の教育目標＞

- 幅広い教養とより深い専門知識を持ち、医療人としての豊かな人間性や感性を備えた臨床検査技師の育成
- 将来の指導者・研究者・教育者の育成

保健学科の 入学者受入れ・選抜の方針

保健学科では、未来の「勇気ある知識人」を目指す人を国内外に求めます。…入学者が次のような資質を有することを期待します。

- 生命への畏敬の念、弱者への思いやり
- 科学的探究心と積極的意欲並びに行動力
- 多様な価値観を受け入れる寛容さ
- ボランティア精神とフロンティア精神
- 穏やかな情緒と協調性

医学部保健学科 大幸キャンパス



医学部保健学科の学部棟があるキャンパスで、2年次からは学生生活の中心の場になります。保健学科専門科目をこのキャンパスで受講します。

移動時間
30分
(地下鉄・JR使用)

移動時間
20分
(地下鉄使用)

医学部医学科、名古屋大学
医学部附属病院があり、主に
臨床実習(3年後期後半)など
で通います。

名古屋大学の中心キャンパス(医学部以外の学部が集まる)、全学の部活動もこのキャンパスで主に活動しています。
このキャンパスで全学教育科目を受講し、1年次の主な学生生活の場になります。

鶴舞キャンパス



東山キャンパス



名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科 大学院は組織改編を申請中

学部5専攻

看護学専攻

放射線技術科学専攻

検査技術科学専攻

理学療法学専攻

作業療法学専攻

大学院1専攻(修士・博士)

統合保健学専攻

ヘルスケア情報学

オミックス医療科学

イメージング情報学

看護科学

リハビリテーション科学

情報科学を医療に取り入れることのできる人材の育成の
ために組織改編中

取得できる国家資格

看護学専攻

看護師

平成24年度入学生より保健師資格は助産師資格と同様に選択制(助産師コースは大学院前期課程へ)

放射線技術科学専攻

診療放射線技士

エックス線作業主任者、ガンマ線透過写真撮影作業主任者、放射線取扱主任者(いずれも国家資格)受験可

検査技術科学専攻

臨床検査技師

健康食品管理士(国家資格ではない)

理学療法学専攻

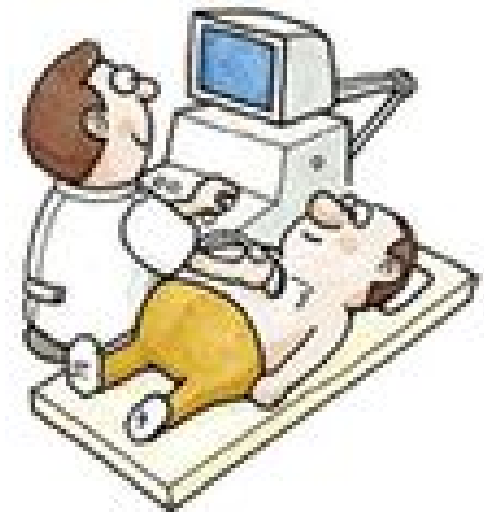
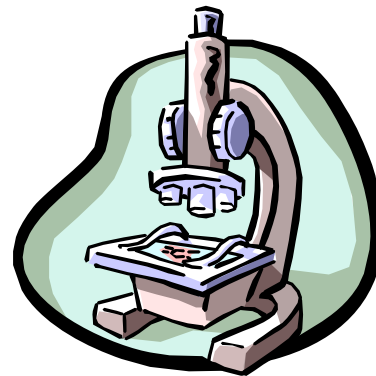
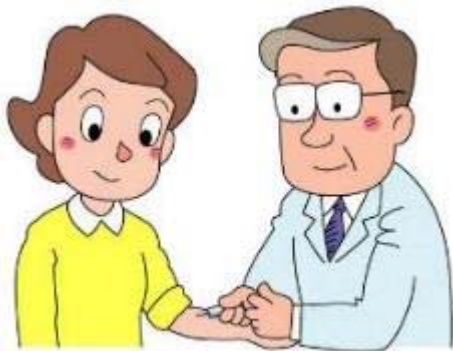
理学療法士

作業療法学専攻

作業療法士

臨床検査ってなに？

- 血液や臓器などの生体試料を採取して、目的に応じた分析・解析を行います。
- 心電図・脳波・超音波を用いて体の変化を細かく分析します。



教育内容

教育課程

年次	科目	割合
1年次	[全学教育科目] <全学基礎科目> ●基礎セミナー ●英語及び他の外国語 [専門基礎科目] ●人体構造機能学 ●保健生化学 ●公衆衛生学 [専門科目] ●看護学専攻 看護援助論 看護基礎技術論 療育実践人権看護学	[全学教育科目] 70% [専門基礎科目] 20% [専門科目] 10%

検査技術科学専攻
 一般検査学
 病理組織細胞検査学
 臨床生理検査学
 臨床化学検査学
 血液検査学
 病原微生物検査学
 免疫検査学
 環境衛生検査学 等



2年次
編入学
(理・作)

3年次
編入学
(春・放・検)



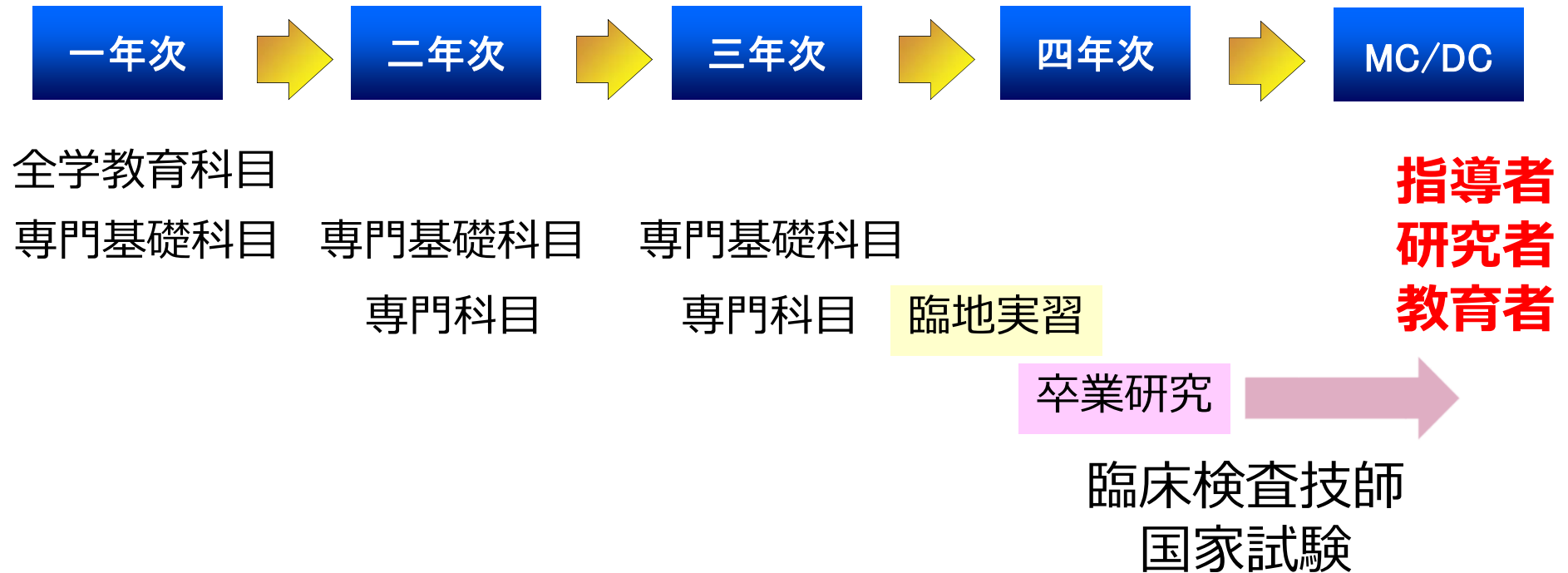
博士前期課程

■ 医学系研究科 看護学専攻、医療技術学専攻、リハビリテーション療法学専攻

博士後期課程

■ 医学系研究科 看護学専攻、医療技術学専攻、リハビリテーション療法学専攻

教育カリキュラム



臨床検査技師資格取得はあくまで通過点
「勇気ある知識人」
「未来の保健医療を創る人材」の育成

検査技術科学専攻 研究室

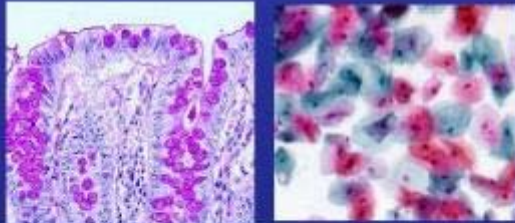
長坂(病理) 川井(病理)

近藤(疫学) 石川(肝臓)

川部(免疫) 川村(微生物)

①形態情報解析学部門 (Pathology)

Prof. T. Nagasaka
Assoc. Prof. K. Kawai
Assis. Prof. K. Hashimoto



②環境病因解析学部門 (Health promotion & Hepatology)

Prof. T. Kondo
Prof. T. Ishikawa
Assis. Prof. Y. Hayashi



③病因病態解析学部門 (Immunology & Microbiology)

Prof. T. Kawabe
Assoc. Prof. K. Kawamura
Assis. Prof. M. Matsushima



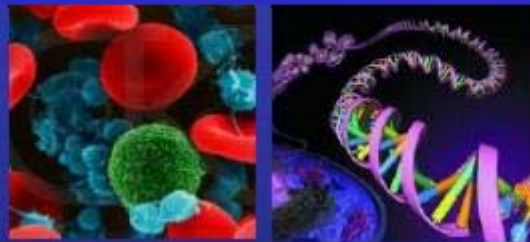
④病態化学解析学部門 (Pharmacology & Clinical chemistry)

Prof. M. Sato
Assoc. Prof. J. Ueyama



⑤分子病態解析学部門 (Hematology & Genetics)

Prof. T. Kojima
Prof. F. Hayakawa
Assis. Prof. S. Tamura



⑥生体生理解析学部門 (Cardiology & Neurology)

Prof. K. Nagata
Assoc. Prof. M. Hirayama
Assis. Prof. A. Uchinaka



佐藤(生化学・薬理) 上山(環境化学)

早川(血液)

永田(循環器) 平山(神経)

名古屋大学医学部保健学科(検査技術科学専攻)は
世界屈指の研究大学を目標として掲げる名古屋大学の
一員として、

- 世界に向けて研究成果を発信できる研究者の育成
- 次世代の高度先進医療を推進する医療専門職の育成
- ヘルスケア産業で活躍するリーダーの育成

を目指しています。

皆様のご入学を心よりお待ちしております。